

【連合山口】秋吉台「火道切り」ボランティア
15年の活動で見えてきた課題

- 作業は自然相手、実施が天候に左右される
- 急斜面もある山での作業のためケガや事故の危険性がある
- 毎年の経費が多額である

様々なリスクから、ボランティアの継続も困難に…。

このままでは日本の宝「秋吉台」を守ることが難しくなってしまう。

そこで

“ゆにふあん”に着目してみました。

<クラウドファンディングに挑戦>

石灰石の点在する斜面を刈るための草刈り機の替え刃や鎌などの刃物類購入費、参加者に対するボランティア保険料、飲み物、昼食、現地までの移動にかかる経費などに使うため、ゆにふあんのクラウドファンディングで資金募集を行った。

目標額80万円に対し127人の支援者から104.3万円が集まった。この資金を活用し、16回目となる火道切りボランティアを2019年11月9日(土)に550名の参加のもと実施した。



日本の宝を守る活動が、今回も無事に実施された

日本の宝「秋吉台」を未来につなごう!



伊藤正則

連合山口会長

この活動は過疎・高齢化による人手不足で悩む地域の声に応じて始めたもので、連合山口のシンボリックな社会貢献活動として定着しています。

2020年2月14日には、山焼きの会場に「支援者ボード」を設置しました。ゆにふあんを通じたみなさまからの温かいお気持ち・ご支援に心から感謝を申し上げます。

連合山口・秋吉台山焼きにむけて「火道切り」プロジェクト		クラウドファンディング支援者の皆様(団体名・住所非公開)	
高野	Ebita	ADKI	あやひ
シズカ	Tsukasa Aoi	いっこ	佐藤一
村上公子	末永義雄	たいやん	ペリー
ゆづし	青山浩之	滝沢ロシ	藤原一
中元直樹	ひよこ	ひよこ	長谷川隆夫
へろ	マサヒロ	伊藤正則	神津聖子
うっちやん	のぶりん	石田輝正	奥田洋子
たすく	まつら	arib1205	いし
いむ	ひよこ	ネッツ	あきあき
ゆらゆら	藤野ゆかり	藤野しのぶ	Piretti
かずちゃん	福元浩平	中野	かずちゃん
アッキー	新藤栄治	森知広	村上梅子
ひろゆき	清高	田中大亮	山口直樹
小川純平	石黒生子	ミナオ	伊藤直樹

クラウドファンディングの支援者ボード

ゆにふあんマップを
のぞいて!

さまざまな「支え合い・助け合い」活動が掲載されています。



火道切りとは、山焼きで火が周囲に燃え移るのを防ぐため、草を刈り、幅6〜8メートル・長さ21キロもの防火帯を作る活動。

連合山口のボランティアがスタートしたのは2004年。それまでは地域住民で担っていたが、高齢化・過疎化、重労働による人手不足を支えようと動き出した。「秋吉台は山口県の、そして日本の宝。100年も続く伝統ある山焼きを継承したい!」と毎年500〜600人の組合員・家族などが参加している。



火道切り

防火帯となる火道



秋吉台を守る気持ちを胸に



家族みんなで参加

ねえ、つながっちゃお!!
ゆにふあん活動事例集

ゆにふあんマップで
できること

- 情報共有
- ボランティア募集
- 物資支援の募集
- クラウドファンディング



第1回
【連合山口】
秋吉台「火道切り」
ボランティア

秋吉台「火道切り」ボランティアとは?

秋吉台は四季折々の魅力にあふれる国定公園(4,502ha)で、うち1,269haは特別天然記念物に登録されている。東京ドーム約1,000個分の広さを持つ日本最大級のカルスト台地で、多くの観光客が訪れる。この雄大な自然を守り、維持するために山焼きを行っている。



秋吉台

ヨーロッパの広大な草原を想起させる美しい景色



山焼き

地域の営みとして100年続く山焼き

山焼きとは新しい草の芽がよく出るよう、山の枯草を焼くこと。土壌を豊かにし美しい草木を育てる。秋吉台では約3時間で1,138haの枯草を焼き尽くす。その準備として、山火事にならないよう「火道切り」を行っている。



社会貢献の分野

- 働く人を応援
- 貧困から守る
- 教育・子育てを応援
- 障がい・介護を支える
- 自然を守る
- フードバンク・子ども食堂
- 地域を元気に
- 被災地を応援
- 動物を守る
- その他

「ゆにふあん」とは、労働組合独自で展開しているボランティア活動や、地域でお付き合いのあるNPO・NGOなどと連携した活動を「見える化」して、個人の意思で活動に参加することや、物資、資金などを支援することができる仕組み。「支え合うこと、助け合うこと」をもっと身近に、そして社会に広げていく。連載初回は、ゆにふあんのクラウドファンディング実施第1号である、日本の宝「秋吉台」の伝統的山焼きを未来に継承するための連合山口「火道切り」ボランティアを紹介する。